

Page.1 NEWS

5月号

2003.5
vol. 16

編集・企画 シンクタンク・S
(有)一粒社 半田市有楽町7-148-1
TEL (0569)21-2130
FAX (0569)22-3744

Date:2003.05.10 Email:page1@1tsu.com http://www.1tsubu.com

今思ふこと5月

他人事ではない



(有)一粒社 社長
都築 延男

最近新聞に載る犯罪事件にJ.C.(青年会議所)の現役会員とかO.B.会員による事件が多く載ったように思う。私も一九八二年、一九八七年の四十歳までの六年間半田J.C.会員であった。委員会は、会員拡大委員会三年、広報委員会一年、監事一年を経験し、多くの会員を勧誘し又スポンサーにもなり入会をしてもらった。

半田J.C.は、一市五町をエリアにしているの
で、南知多の方まで足を運び、入会希望者の職場
に向向いてPRし、半田J.C.会員が一五〇名で
岡崎J.C.と会員数を争った時代であった。その
時代は、バブルの時代で土地の価格がドンドン
上がり、株も上昇傾向、若年層の社員を集めるた
めに、リゾートホテルの会員権まで買った頃で
あった。私自身も、異業種の交流の場であり、友
情と親睦で人間関係を磨く所でもあった。

当時は会社案内の印刷をお客様から頼まれる
と、仕事の内容よりも会社に入社すると、休日
は多く、こんなに素晴らしい職場環境で、休日
はゴルフ、テニス、豪華なマリンスーツが利
用出来ますというような新卒社員を勧誘する
入社案内を多く作らせて戴きました。今と
比べると考えられない雇用情勢であ
った。今から十六年もの前
のことである。

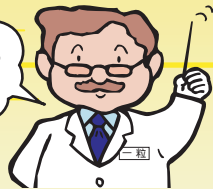
新入社員紹介



今年1月入社 受付係 岩田智子さん

川柳 “他人事言つてられない自己破産”

青年会議所は、二十歳から四十歳までのリー
ダーシップを勉強したい人たちが集まり、社会
に奉仕活動をする国際的組織です。ライオンズ
クラブとかロータリークラブがありますが、そ
のジュニアのような存在ですが、当時でも今でも
変わっていないと思うのが、四十歳までは、色々
失敗してもJ.C.活動の中で失敗は今後の自分の
仕事において為になるから、思い切り青年でな
ければ出来ないことに挑戦しなさいと教えられ
た。しかし今、新城J.C.の現役会員での誘拐殺人
事件、県議選での選挙違反、南知多のホテルでの
競売妨害事件等、取り返しのつかない事であり、
若いから許される問題ではないと思います。
また、当時の仲間が自己破産、廃業等の情報が
入る毎に当時の元気であった若い頃の顔が思い
出されます。他人事ではない、今一度、嘘のない
誠実な仕事をして行きたいと思います。



今回は、今巷で流行っている変わり種名刺を取り上げてみました

名刺は単なる経費削減ではなく、新しいお金の使い方の工夫である!!

通常の名刺



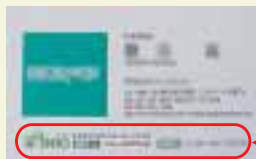
サイズ...55 mm ×90 mm
刷色...自由
刷面...2面 (片面も可)
紙質...自由

変わり種名刺

高級和紙や木材、プラスチックのスケルトンなど素材にこだわり、現金や海外旅行などが当たる、くじ付き名刺などもある。



相手にアピールする工夫が不可欠



くじ付き名刺

一粒社からのご提案

二ツ折名刺



三ツ折名刺



仕 様

	サイズ(縦横)	刷面	PR面	価格
二ツ折名刺	90 mm ×110 mm	両面フルカラー	4面 タテ型 } 自由 ヨコ型 }	100 枚 10,000 円より
三ツ折名刺	90 mm ×165 mm	両面フルカラー	6面 タテ型 } 自由 ヨコ型 }	100 枚 15,000 円より

印刷枚数が多い場合は単価は下がります。

メリット

知名度を上げたり、初対面の際にも話のきっかけ作りになる。工夫次第で新しい宣伝効果が得られる。

デメリット

一枚の厚みが増す。価格も上がる。

知多の歴史

古代の塩づくり

吉岡 正裕

知多半島では、古くから塩づくりがおこなわれていた。

主な産地は、東海市から知多市にかけての海岸部、南知多町の各所、それに奥田の海岸などである。岩塩を産出しない日本では、海水に含まれる塩分から、塩の結晶をつくりだす方法がとられた。

知多での製塩は古墳時代前期に始まったとされるが、奈良時代に最盛期を迎えた。製法は製塩土器と呼ばれるお碗状の土器に海水をそそぎ、水分を蒸発させ、塩をつくる。

ただし、海水そのままでは効率が悪く、できるだけ濃度を高める必要があった。この海水を濃縮する工程を彩かんといい、万葉集などで「藻塩焼く」、「藻塩たる」などの語句があるようにホンダワラなどの藻を使って濃縮し、かん水を作った。

製塩土器は、薄く作られたお碗の下に角形や筒形の脚をつけたもので、海辺近くに築かれた炉に製塩土器を幾つも並べ、濃縮した塩水をそそいで煮つめたのである。一度使用した製塩土器は、再使用できなかったため、その場に捨てられ、そのおびただしい量が層となつて今も残っている。このようにして作られた塩は、税として奈良の都に納められたほか、美濃や三河の山間部にも運ばれた。



製塩土器の内部（復元）



製塩土器

コーナーのご紹介

光触媒で
抗菌
脱臭
防汚

超起



超低価	例	
	6帖間	¥20,000-
	トイレ	¥5,000-
	フロ・洗面	¥10,000-

お問い合わせは...
Reform Wing
 ☎0120-15-2288
 リフォームウイング / 愛知県東海市大田町加間・本社 / (株) 平松建工

パソコン販売の低迷



パソコン販売台数の減少が止まらない。二〇〇〇年に二二二〇万台も売れていたが二〇〇二年には一〇〇〇万台を切って九八四万台しか売れず、パソコン販売世界第二位の地位を中国に奪われてしまった。

その原因は、一般的に長期的な不景気が個人消費の低迷と設備投資の抑制を招いたと言われているが私はそうは思わない。

一番の原因は、パソコン普及率の上昇だ。現在、一般家庭の六割近くがパソコンを持っており、インターネットブームに乗って買ってしまっただけという人が多い。つまり、持っているけどあまり使っていないという家庭まで普及してしまっただけだ。

二番目の原因は、魅力的なパソコンがないということだ。性能だけはあるものすごい勢いで向上しているが、買い替えを促進するまでの魅力的なソフトウェアやコンテンツが追いついていない。インターネットやワープロだけでなく、三年前のパソコンで十分できてしまうからだ。

企業のパソコン需要は増大していることを考えると、一般消費者もパソコンを使って何をやるのか」という目的意識に気づき始めたと言えらるだろ。

(記事投稿) インターネットソーホーズ

半田市青山一九一

(〇五六九)三三八八六一

自費出版

写真集「武豊線物語」

C11265 蒸気機関車保存会長

河合由平

武豊線ほどローカル線の歴史を観るにふさわしい線はほかに無いであろう。

明治十九年開業当時の姿を今でも随所に見ることができ、歴史的にも東海道線の生みの親であり、海と陸をつなぎ日本の文明開化を促進させた。

沿線には、明治三十年代に東洋紡績、カプトル、石油基地が作られ、大正期に火薬工場、昭和初期には飼料、肥料工場等が建設され、原料を港から揚陸し、製品を鉄道に乗せ内陸部へ輸送した。

この流れを写真集として出版することにしたが、掘れば掘るほど奥深く広がり、編集するの大変苦労した。そこへ一粒社社長のお力添えを得ることににより完成することができた。

C11265 蒸気機関車保存会として、八〇〇冊印刷したが瞬時にして無くなってしまった。この後、本冊と資料集をまとめるが、多くの方のお力添えを得て、最後の仕事として、早く完成したいものと考えている。



編集後記

旬です。この機械

Pat.15

今でも健在!

大日本スクリーン製「モクロスキャナー123」



12年前に導入しましたが、今でもパソコンでプリントアウトされた版下に写真を入れる場合に使います。写真をスキャンし、印画紙にアミ写真としてプリントアウトする機械です。

戦争も終わってホッとしていたところへ、新型肺炎(SARS)の騒動と、先人の言った世は末期の様相、天変地異を思わせてます。次は、地震か? と思いつつも今日も生きています。

K.S

ようやく、夏野菜の播種と苗を定植することが出来ました。農作業用語では作付が終ると言います。当分仲間と海釣りのシーズンの始まりです。

N.T